

## 岐阜県で高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜を確認（国内34例目）

### ◆ 発生農場：岐阜県美濃加茂市 採卵鶏農場

飼養羽数：約6.8万羽

1月1日、飼養鶏が元気消失しているとの通報があり、インフルエンザ簡易検査を行い、陽性を確認。2日、遺伝子検査の結果H5亜型であり、疑似患畜であることが決定。

## 埼玉県の死亡野鳥で高病原性鳥インフルエンザ確定検査陽性

- ◆ 12月23日、フクロウ1羽の死亡個体が回収され、簡易検査の結果、A型鳥インフルエンザ陽性。30日、確定検査の結果、高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5N8亜型)が検出。

### 鳥インフルエンザを疑う症状があればすぐに連絡を！

- 同一の家きん舎内において、1日の家きんの死亡率が最近の21日間の平均死亡率の**2倍以上**となった場合
- **5羽以上**の家きんがまとまって死亡している場合
- 複数の鶏の「とさか」などが青っぽくなり、元気なく、産卵率が低下

農場出入口での消毒の徹底、家きん舎ごと専用の靴の設置および使用、野生動物の農場への侵入防止（ネット等の設置・点検および修繕）、家きんの飲み水の適切な消毒等、飼養衛生管理基準の遵守を徹底し、より慎重な健康観察をお願いします。

家畜保健衛生所業務第一課  
0743-59-1700  
家畜保健衛生所業務第二課  
0745-62-2440